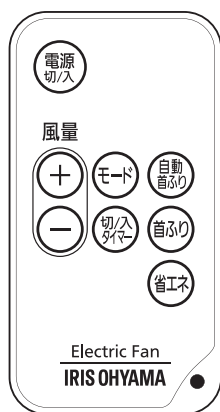
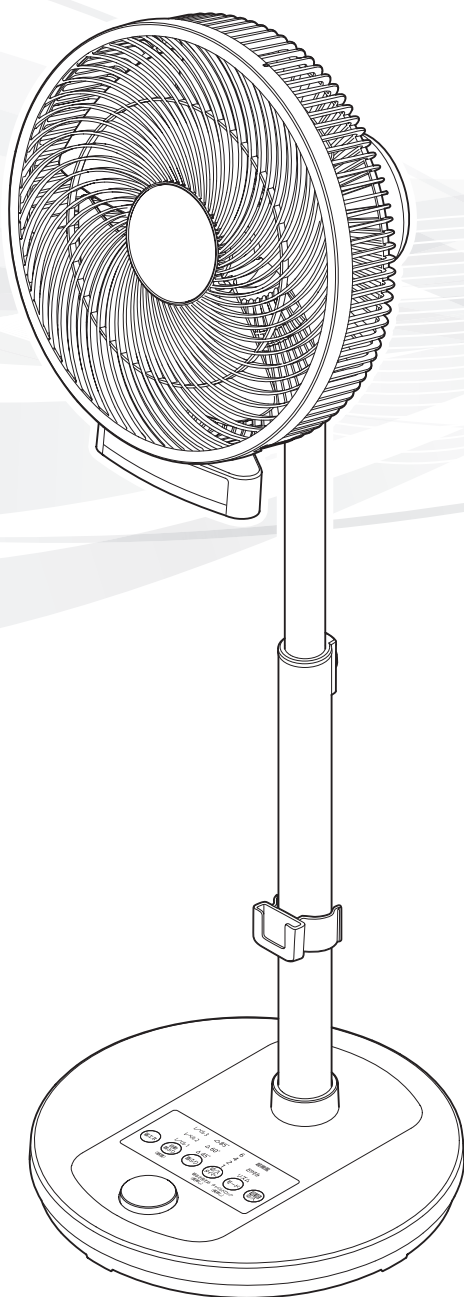


# 取扱説明書



## 保証書付(裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

## もくじ

### ご使用前に

安全上のご注意	2
使用上のご注意	6
各部の名称	7
組み立てかた	9

### 取り扱いかた

使いかた	11
お手入れのしかた	16

### こんなときには

仕様	16
長期使用製品について	17
故障かな?と思ったら	17
保証とアフターサービス	19
保証書	裏表紙

# 安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。  
ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。  
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

## 注意

誤った取り扱いをすると、人がケガをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

### 図記号の意味



注意を促す  
記号です。



してはいけない  
「禁止」内容です。



しなければならない  
「指示」内容です。

## 警告



水ぬれ禁止

- 水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない
- 本体やリモコンを水につけたり、水をかけない  
ショート・感電の原因になります。



必ず実施

- 異常の際は、直ちに使用を中止し、電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜く  
発煙・発火・感電のおそれがあります。

### 〔異常の例〕

- ・ 焦げくさいにおい、大きな音がする
  - ・ ACアダプター・電源コードが異常に熱くなる
  - ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
  - ・ 運転中ときどき止まる
  - ・ 触れるとビリビリ電気をを感じる
- ➔ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。

## 警告

### ACアダプター・電源コードは正しく使う



必ず実施

- ACアダプターのプラグのほこりは定期的にとる  
湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- ACアダプターはコンセントの奥まで確実に差し込む  
ショートによる発火・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ずACアダプターをコンセントから抜く  
感電やケガの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手でACアダプターの抜き差しをしない  
感電・やけど・ケガの原因になります。



禁止

- 交流100V以外では使わない  
発火・火災の原因になります。
- 電源コードやACアダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない  
ショートによる発火・感電の原因になります。
- 電源コードを傷つけない  
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものをのせる、挟み込むなどしないでください。  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 電源コードをたばねて通電しない  
火災の原因になります。
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない  
火災・感電の原因になります。
- ACアダプターの抜き差しによる運転や停止をしない  
運転や停止は必ず本体の電源ボタンを使用してください。火災・感電の原因になります。



必ず実施

- 必ず付属のACアダプターを使用する  
火災・感電・故障の原因になります。



禁止

- 屋外では使用しない
- 風の流れをさえぎるようなものの周囲で使用しない
- 布や紙、ビニール袋などでおおったりふさいだりして運転しない
- ほこり、粉塵の多い場所で使用しない  
発火・火災の原因になります。



## 警告



禁止

- 前カバー、後カバーのすき間からものや手を入れない  
感電やケガの原因になります。



禁止

- 風をストーブなどの燃焼器具に向けて使用しない  
不完全燃焼や炎の飛散を引き起こし、一酸化炭素中毒や火災の原因になります。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない  
火災・感電・ケガの原因になります。修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。  
修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。



禁止

- スプレーをかけない(殺虫剤・整髪料・潤滑油など)
- 引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナーなど)、火の気のあるもの(たばこ・線香など)、可燃性のもののそばで使わない  
発火・火災の原因になります。



## 注意



禁止

- 運転中、本体に顔や体などを近づけたり、上から覗き込んだりしない  
衣類や髪を巻き込み、ケガの原因になります。



禁止

- 子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない
- 乗ったり寄りかかったりしない  
感電・やけど・ケガなどの原因になります。

## 注意

### 移動するときは



プラグを抜く

- 運転を停止し、ACアダプターを抜く  
感電・発火の原因になります。



禁止

- 引きずって移動しない  
畳・床に傷がつきます。



禁止

- 羽根、カバー、ベースを取り付けずに運転しない  
ケガ・感電・火災の原因になります。



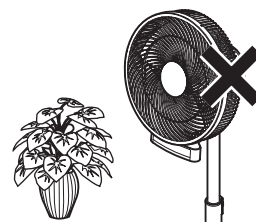
必ず実施

- 水平で安定した床の上で使用する  
不安定な場所で使用すると、転倒してケガや周囲の物品の破損の原因になります。



禁止

- 風を直接身体に当てない  
小さなお子様やお年寄りにはご注意ください。体調が悪化したり健康を害する原因になります。
- 動植物に直接風を当てない  
害を与えるおそれがあります。



禁止

- 本体に強い衝撃を与えない  
故障して、火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- ACアダプターを抜くときは、電源コードを持たずに必ずACアダプター本体を持って引き抜く  
電源コードが破損し、発火・感電の原因になります。
- 長時間使わないときは、必ずACアダプターをコンセントから抜く  
絶縁低下による漏電により、火災・感電の原因になります。

## 注意

### 電池に関する注意



必ず実施

- 電池を入れるときは、極性表示(プラス+とマイナス-の向き)に注意し、説明書の通りに正しく入れる

間違えると、破裂・液漏れにより、火災やケガ、周囲を汚損する原因になります。

- 長時間使用しないときは電池を取り出しておく

液が漏れて、火災やケガ、周囲の汚損の原因になります。

液が漏れた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。万一、漏れた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。



分解禁止

- 分解しない

皮膚や衣服を損傷することがあります。



禁止

- 金属製の小物類と一緒に携帯・保管しない

ショートして液漏れや破裂の原因になることがあります。

- 指定以外の電池は使用しない

破裂・液漏れにより、火災やケガ、周囲を汚損する原因になることがあります。

- 絶対に充電しない

破裂・液漏れにより、火災・ケガ・やけどの原因になります。

## 使用上のご注意

### ■設置についての注意

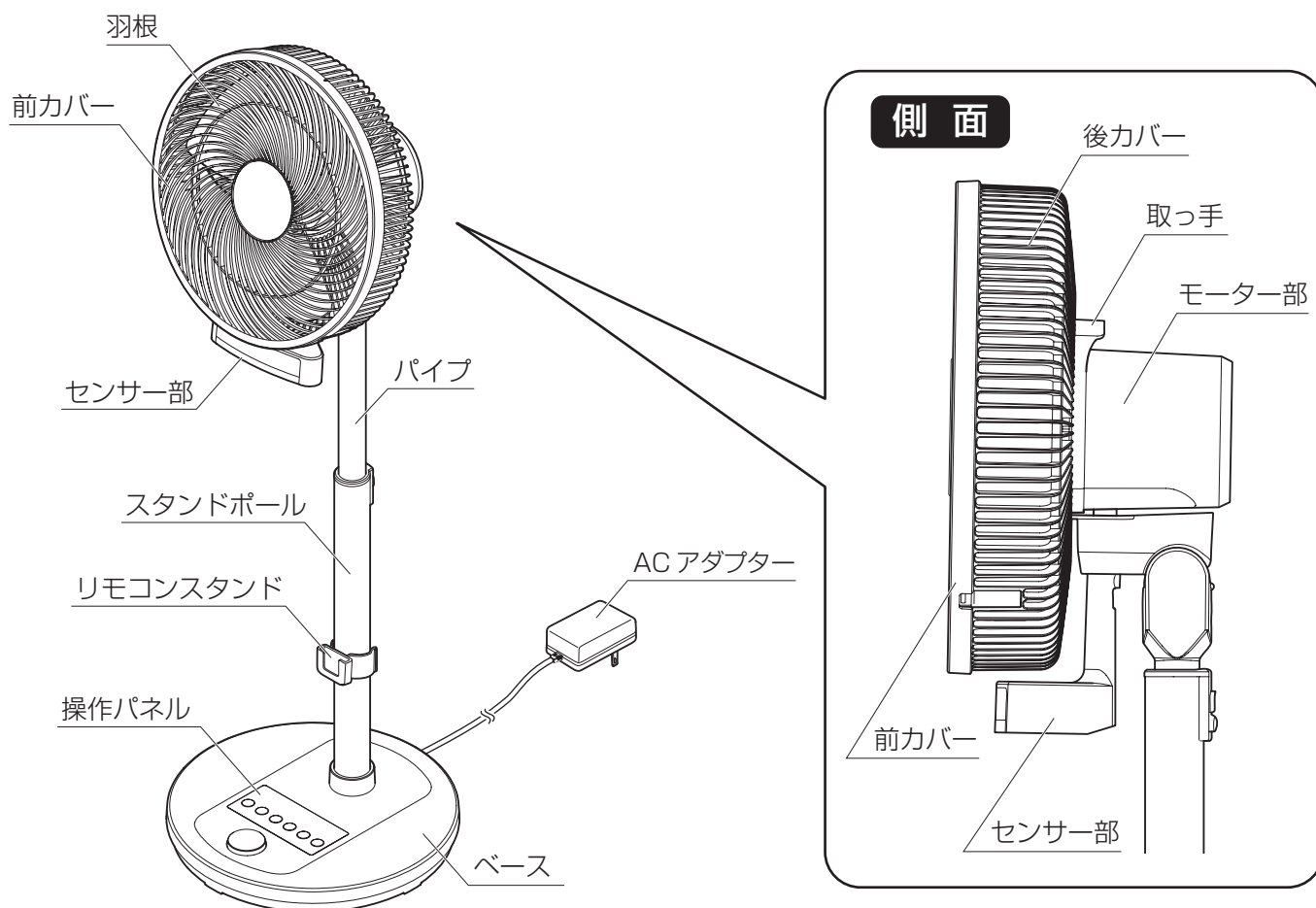
- 直射日光やエアコン・暖房器具の温風が当たらないところに設置してください。  
変形・変色したり、誤動作したりすることがあります。
- カーテンや巻き上げひもなどを巻き込まない場所へ設置してください。
- ラジオやテレビに近づけないでください。  
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。
- ベンジンやシンナーで拭いたりしないでください。  
変形・変色することがあります。
- 保護ネットをカバーに取り付けしないでください。  
羽根の損傷やケガの原因になります。

### ■廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

# 各部の名称

## ■ 本体



## ■ 操作パネル

### 切/入タイマー／明るさ控えめボタン

- 切/入タイマー設定 (P13参照)
- 明るさ控えめ設定 (P15参照)

### 首ふりボタン

(P13参照)

### 自動首ふりボタン

(P14参照)

### 省エネモードボタン

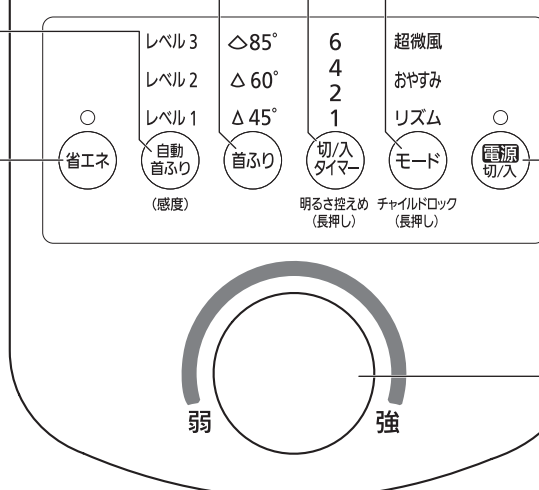
(P14参照)

### モード切替／チャイルドロックボタン

- モード切替  
風のモードを切り替えます。(P12参照)

(なし) 連続：風を一定の強さで運転します。  
超微風：最小風量で運転します。  
おやすみ風：リズム運転を行いながら、  
徐々に風を弱くしていきます。  
リズム風：風量を自動で変えて運転します。

- チャイルドロック設定 (P15参照)



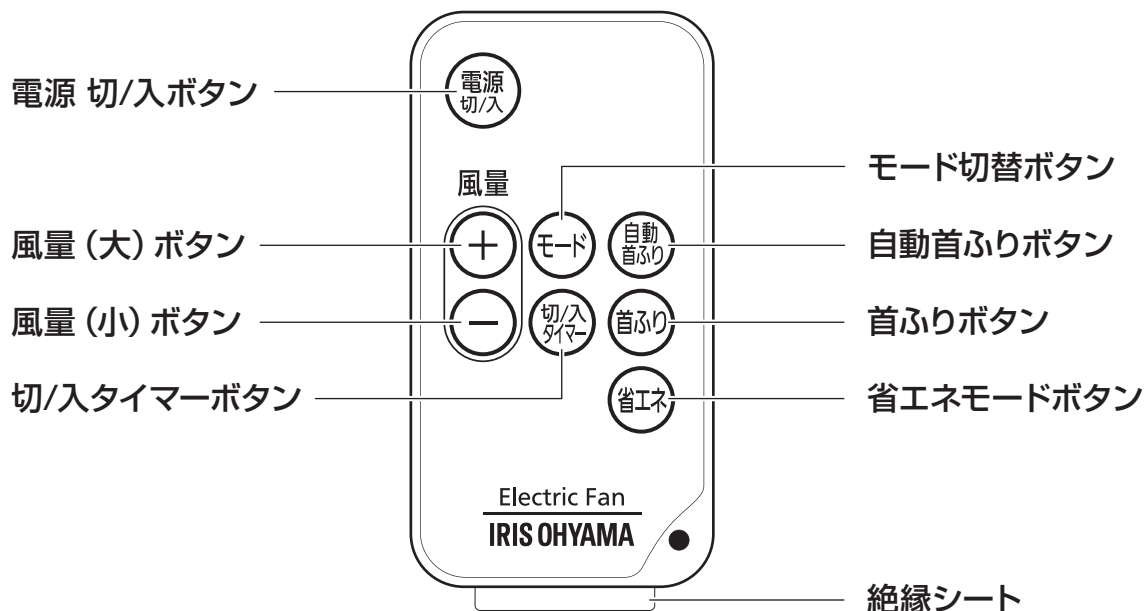
### 電源 切/入ボタン

### 風量調整ダイヤル

最小風量から最大風量まで、  
無段階で風量を調整できます。



## ■ リモコン



## ⚠ 注意

リモコン使用上の注意をお読みになり正しくご使用ください。

- 製品に最初から付属しているボタン電池はテスト用のため、新しい電池に比べて寿命が短い場合があります。リモコンが動作しにくくなった場合は新しい電池に交換してください。
- リモコンには衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり湿度の高いところに置かないでください。
- リモコンと本体の信号受信部との間に障害物があると、操作できないことがあります。
- 電池が消耗すると、操作できる距離が徐々に短くなりますので、早めに新しい電池に交換してください。
- 信号受信部に直射日光や強い照明が当たっていると、リモコンが動作しにくくなります。その際は本体や照明の向きを変えるなどしてみてください。
- 蛍光灯などが近くにある場合、リモコンが動作しにくいことがあります。

※ ご使用前に電池の絶縁シートを引き抜いてください。

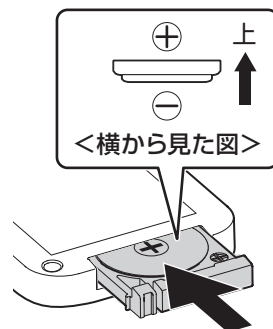
### リモコン操作距離について

リモコンの操作距離は、信号受信部に向けて使用した場合で約4mです。



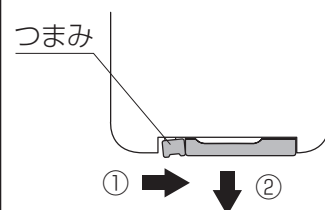
### ボタン電池を入れる

リモコン裏面の電池フタを開け、⊕ ⊖ 表示のとおり電池をセットしてください。



### ボタン電池を外す

リモコンを裏がえし、つまみを①方向に押しながら、電池ホルダーを②方向に引き出します。



## ⚠ 注意

- 消耗した電池を入れたままにしておきますと、腐食によりリモコンを傷めることがあります。
- 電池はボタン電池 (CR2025) をご使用ください。



# 組み立てかた

扇風機は分解して梱包してありますので、次の説明にしたがって正しく組み立ててください。梱包部品は、この扇風機を収納するときに必要なですので梱包箱と共に保管してください。

## 警告

- 組み立て前や羽根・カバーを付けずに、モーターを運転しないでください。ケガの原因になります。
- 組み立て前や組み立て中にACアダプターをコンセントに差し込まないでください。ケガの原因になります。

## 組み立ての前に

- 前カバー、後カバーの中に羽根が梱包されています。前カバーをあけ、羽根を取り出してください。(P10参照)
- 本体に、スピナー、キャップ、締付けナットが取り付けられています。組み立て前に取り外してください。
  - ① モーター軸を手で固定し、スピナーを右方向(時計回り)に回して外します。
  - ② モーター軸のキャップを外します。
  - ③ 締付けナットを左方向(反時計回り)に回して外します。



## 注意

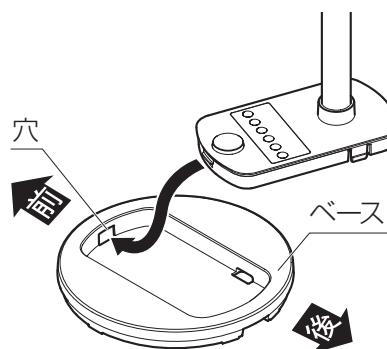
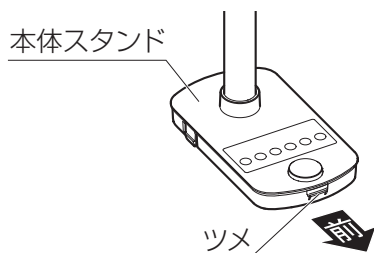
- モーター軸のキャップは捨てずに保管してください。収納する際に再度使用します。

## 1 本体の組み立て

ベースと本体スタンドを組み立てます。

- ① 本体スタンド前方のツメを、ベース前方の穴に差し込みます。

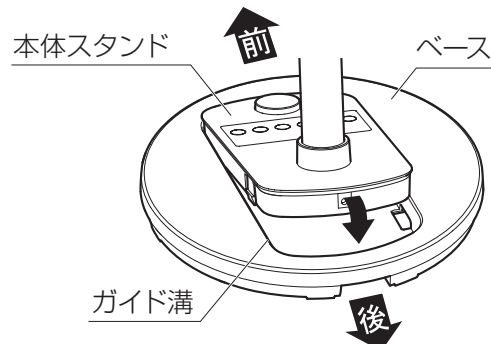
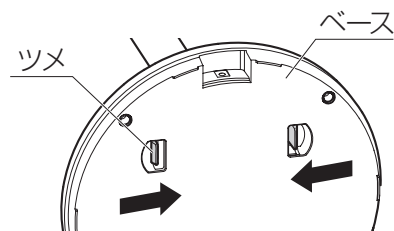
<前から見た図>



- ② 本体スタンド裏面のツメをベースに確実ににはめ込んでください。

### 本体の取り外し

本体スタンドをベースから取り外す時は、ベース裏面のツメを内側に押し、本体を取り外してください。



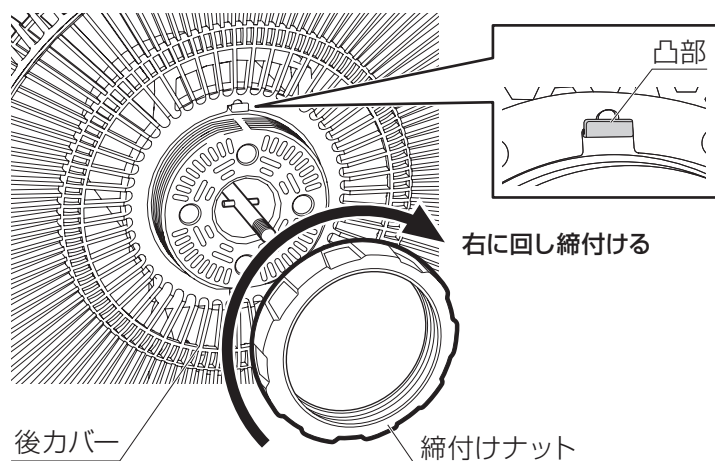
# 組み立てかた(つづき)

## 2 後カバーを取り付ける

本体の凸部に後カバーの切り欠きを合わせて取り付け、締付けナットでしっかりと固定してください。

### ⚠ 注意

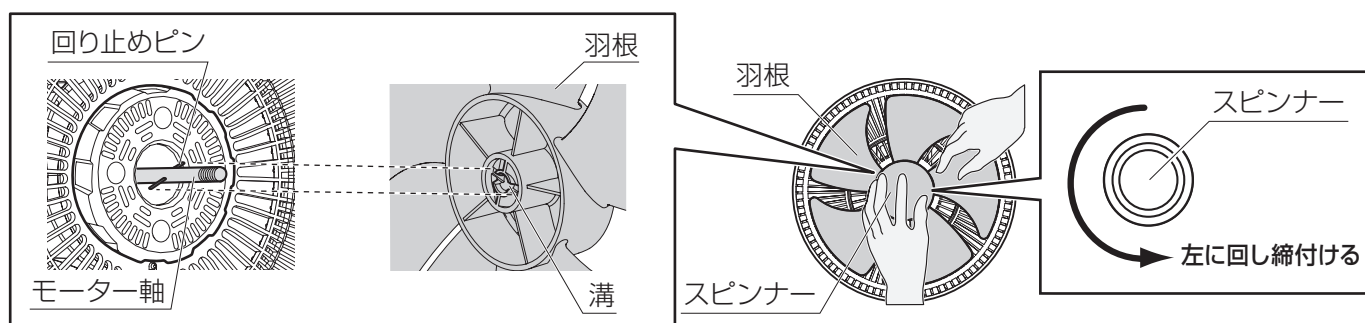
- 締付けナットで後カバーを取り付ける時は、締付けナットが使用中にゆるまないようにしっかりと締付けてください。締付けが不十分だと、カバーがぐらつき羽根と接触して羽根割れの原因となります。



## 3 羽根を取り付ける

① 羽根の溝とモーター軸の回り止めピンが合うようにして羽根を差込んでください。

② スピンナーを左に回して使用中にゆるまないようにしっかりと締付けてください。



## 4 前カバーを取り付ける

① 前カバー上部の目印を後カバーの凸部に合わせ、しっかりとはめ込んでください。

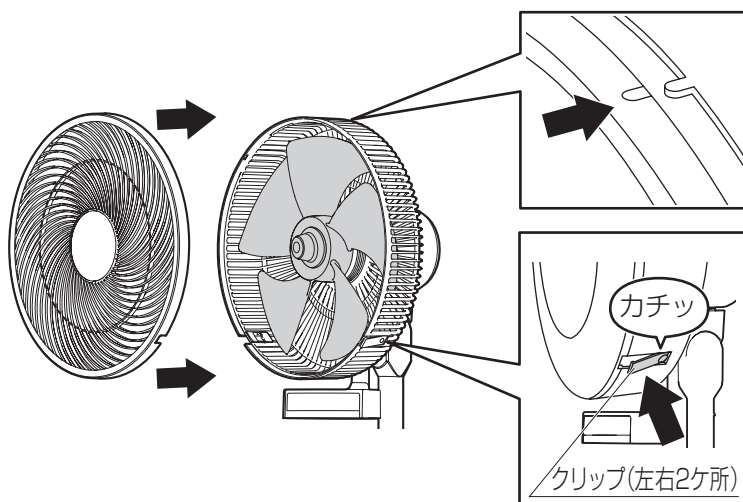
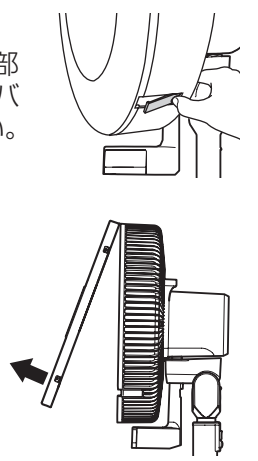
② 前カバーを押し、クリップが「カチッ」となるまではめ込み、固定してください。

### 前カバーの外しかた

① 後カバーのクリップ○部左右2ヶ所を押し、前カバーを引き出してください。

② 前カバー下部を持ち、下から斜め上に強めに引いて外してください。

※前カバーを持ち上げた際、回しながら斜め上方向に引っ張ると外しやすくなります。

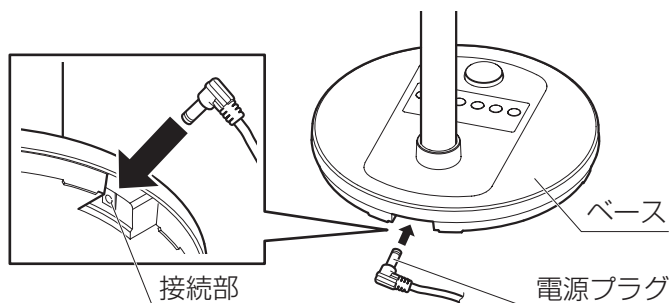


※収納するときは組み立てかたと反対の手順で分解してください。

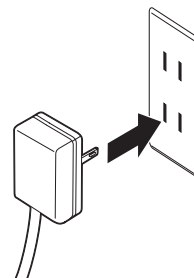
# 使いかた

## ■ 運転のしかた

- 1** ACアダプターの電源プラグを、本体の接続部へ差し込む

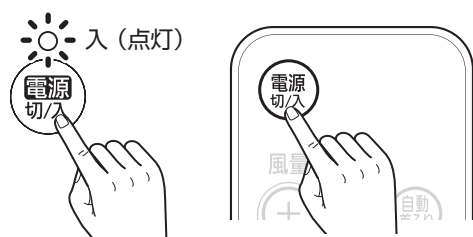


- 2** ACアダプターをコンセントへ差し込む



- 3** 電源 切/入ボタンを押す

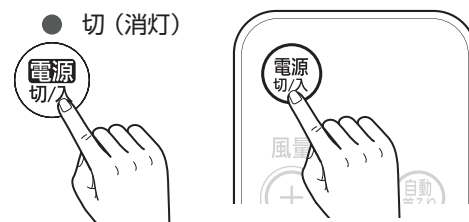
押すたびに電源が「入」または「切」に切り替わります。



- 4** 運転を終了する

電源 切/入ボタンを押します。

運転が停止します。  
羽根が完全に止まったら、ACアダプターをコンセントから抜いてください。



## 高さ調節

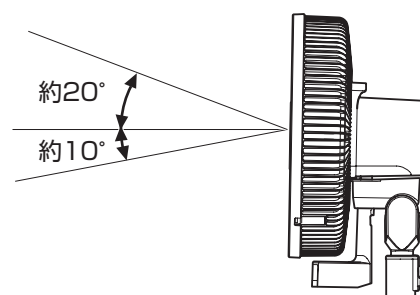
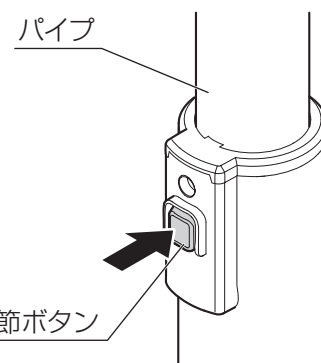
高さ調節ボタンを押してパイプを上または下にスライドし、お好みの高さ  
に調節します。

## 左右角度調節

本製品は手動での左右角度調節が可能です。  
(調節時は「カチッ、カチッ」と音がします)  
※ 無理な操作は、故障の原因となりますのでおやめください。

## 上下角度調節

本製品は手動での上下角度調節が可能です。  
(調節時は「カチッ、カチッ」と音がします)  
※ 無理な操作は、故障の原因となりますのでおやめください。



## ⚠ 注意

- 持ち運びする場合には、パイプを一番下に押し下げて固定して、取っ手を持って運んでください。  
転倒して破損の原因になります。
- センサー部は持たないでください。  
破損の原因になります。

# 使いかた(つづき)

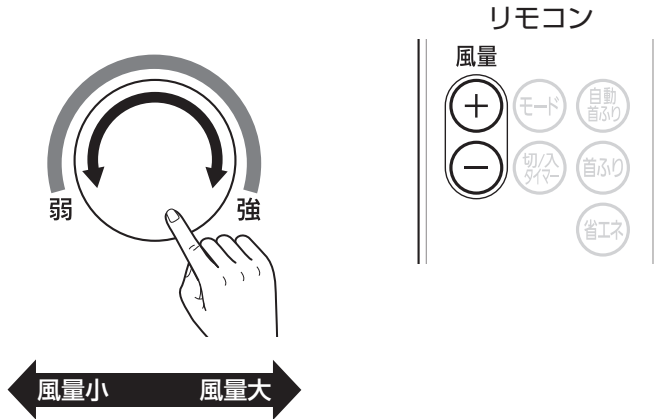
## ■ 風量調整ダイヤル／風量ボタン

風量調整ダイヤルを回すと風量が調整できます。

風量に応じて風量表示パネルが点灯します。

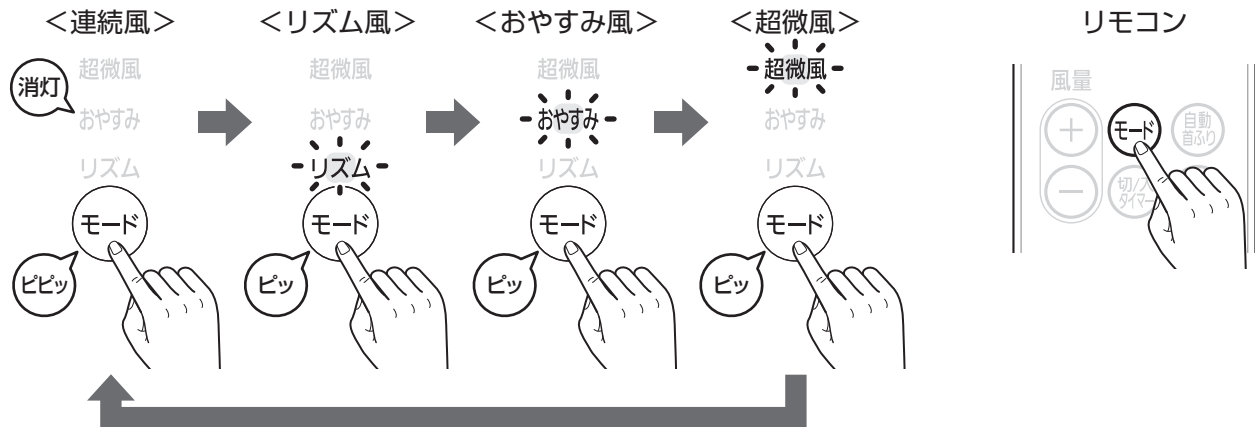
設定した風量は連続風、リズム風、おやすみ風に反映されます。

風量調整ダイヤルは、最小／最大風量まで回しても、止まらずに回り続けます。



## ■ モード切替ボタン

モード切替ボタンを押すたびに、連続風→リズム風→おやすみ風→超微風→連続風と切り替わります。



### 連続風

同じ風量で連続して風を送ります。

### リズム風

設定した風量を基準にして、風量に変化をつけた風を送ります。

### おやすみ風

設定した風量から、時間の経過とともに風量を減少させたリズム風を送ります。

最後は超微風で連続風を送ります。

### 超微風

非常に弱い連続風を送ります。

# 使いかた(つづき)

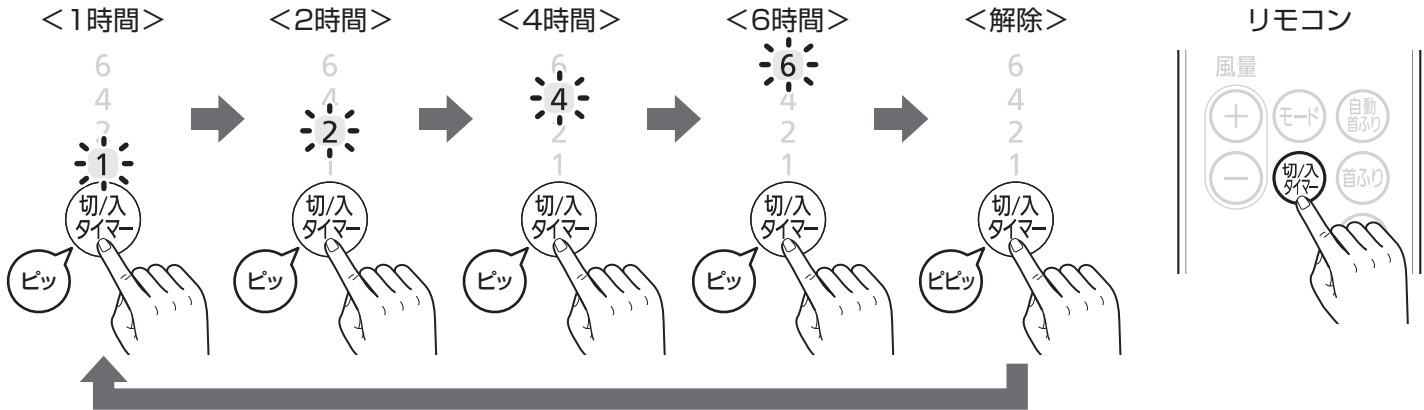
## ■切/入タイマーボタン

設定した時間が経過したときに自動で運転を開始または停止する機能です。

切タイマーは電源が入っているときのみ、入タイマーは電源が入っていないときのみ操作が可能です。

押すたびに1時間→2時間→4時間→6時間→解除と切り替わります。

※タイマー設定後、運転中に電源 切/入ボタンを押した場合は設定が解除されます。



### 切タイマー設定の後に

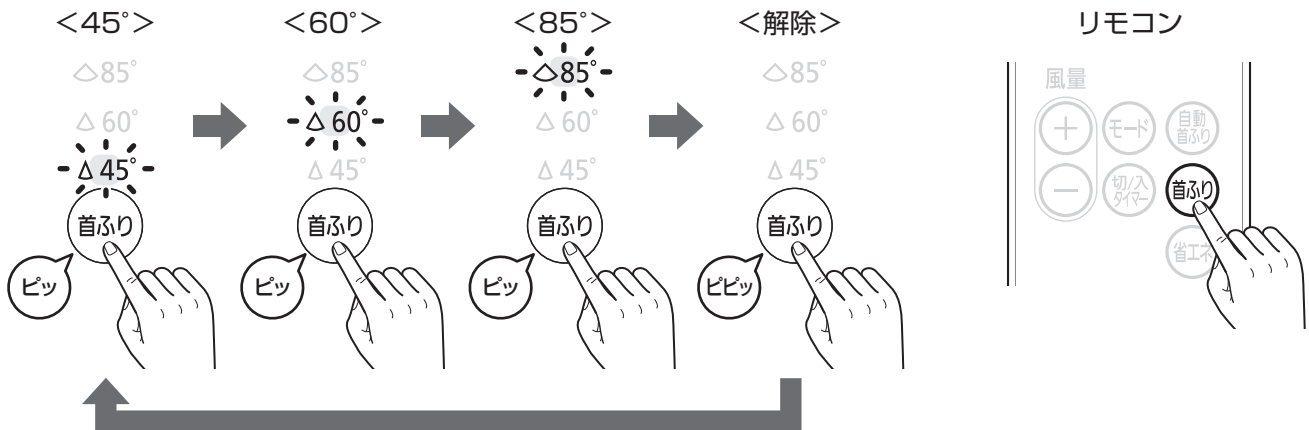
タイマー設定中も風量調整、運転モード切替、首ふり動作設定、明るさ控えめ設定、チャイルドロック設定は調整可能です。

これらの調整を行っても切タイマーの設定時間は変化しません。

## ■首ふりボタン

左右首ふり動作の角度を設定することができます。

押すたびに45°→60°→85°→解除と切り替わります。



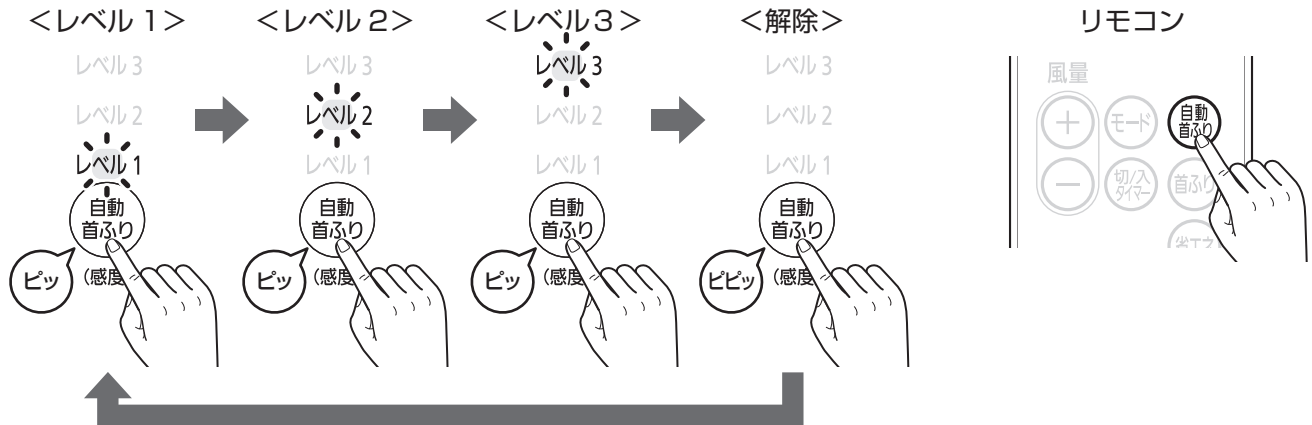
※ 角度検出のために、設定した角度より大きく動きますが異常ではありません。

※ 角度検出時はカチカチと音がしますが異常ではありません。

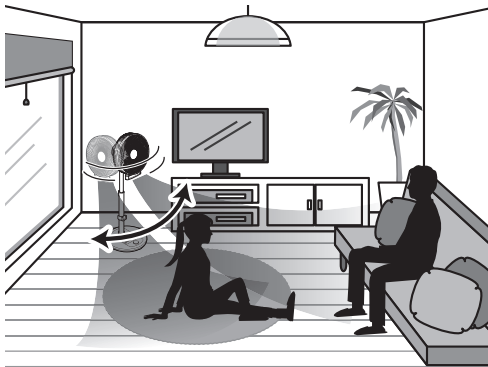
# 使いかた(つづき)

## ■自動首ふりボタン

人の位置や動きを検知して、自動で首ふり角度を調整します。



<レベル 1><レベル 2><レベル 3>は人を検知するときの感度です。  
レベルの数値が大きくなるに従って、人の検知をしやすくなります。



## 検知動作について

首ふり開始後、約1分間は最大角度で首ふりをし、人の位置や動きを検知して首ふり角度を調整します。

- ・ 約1分間検知なかった場合は、その場所を首ふり範囲から外します。
- ・ すべての場所で検知しなくなった場合は、直前の動作を継続します。
- ・ 人がいるのに検知しなくなった場合は、手を振るなど大きな動作をしてください。検知して、首ふり範囲に入れます。

<次の場合、誤って検知することがあります>

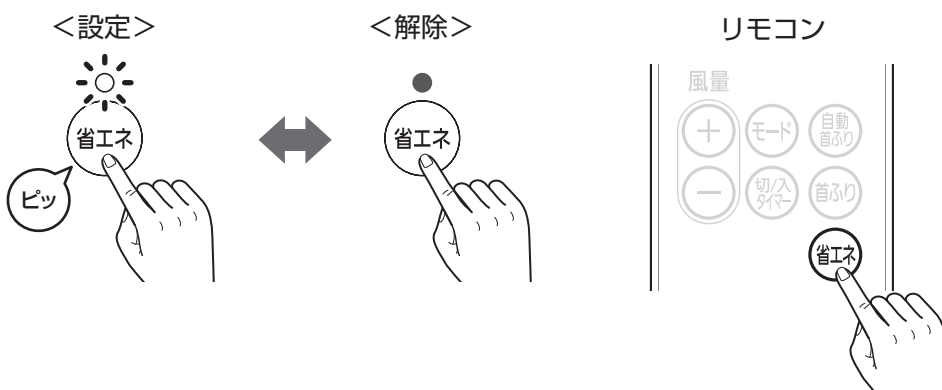
- ・ カーテンやのれんがゆれるとき  
(カーテンやのれんに背を向けて使用ください)
  - ・ 冷たい飲み物や温かい飲み物がある
  - ・ 鍋など火にかけたものから湯気が出ている
- ※ 感度レベルの数値を小さくすると改善することがあります。

<次の場合、検知しないことがあります>

- ・ 動きが少ないとき
  - ・ 扇風機に背を向けているとき
  - ・ 厚着をしていたり布団をかぶったりなどして、肌の露出が少ないとき
  - ・ 扇風機から3m以上離れているとき
  - ・ 室内温度が30℃を超えると
- ※ 感度レベルの数値を大きくすると改善することがあります。

## ■省エネモードボタン

省エネモードボタンを押すと、センサー検知範囲に人がいなくなると30分後に自動で運転を停止します。



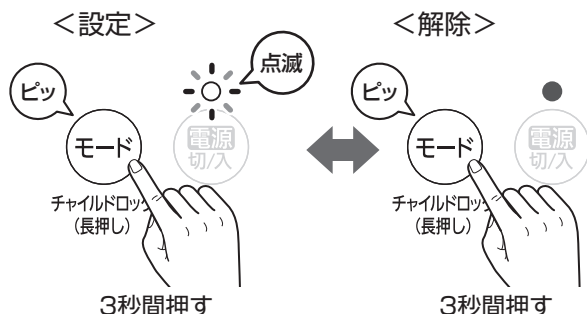


# 使いかた(つづき)

## ■ チャイルドロック設定

お子様のいたずら防止に

本体のモード切替ボタンを約3秒間押すと、チャイルドロックを設定できます。  
もう一度、約3秒間押すと、チャイルドロックが解除されます。  
リモコンのモード切替ボタンでは設定／解除できません。



### ● 運転中に設定した場合

電源 切/入 ボタンのみ操作でき、電源を切ることができます。

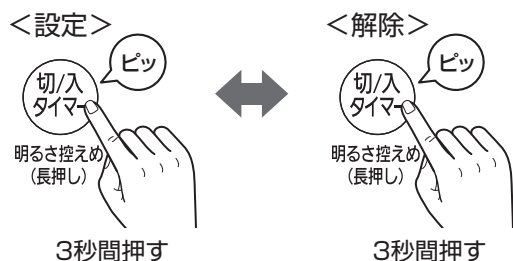
### ● 入タイマー設定中に設定した場合

- ・ 入タイマー設定を継続します。
- ・ 運転待機中に電源 切/入 ボタンを押した場合は、入タイマー設定は解除になり、チャイルドロック設定は継続されます。

## ■ 明るさ控えめ設定

就寝時、表示板を暗くしたいときに

本体の切タイマーボタンを約3秒間押すと、表示板の明るさを控えめに設定できます。(明／暗の2種類で切り替わります)  
リモコンの切タイマーボタンでは設定／解除できません。  
表示板が点灯している時は、いつでも設定が可能です。(チャイルドロック時は不可能)  
※ ACアダプターを抜いた場合は設定が解除されます。



## ■ メモリー運転

運転停止から再度運転を開始した時は、最後の運転設定を再現します。

※ ACアダプターを抜いた場合は再現しません。

※ 切タイマーで運転が停止した場合は再現しません。

### 再現する設定

風量、リズム風、超微風、左右首ふり、自動首ふり、省エネ、チャイルドロック設定

### 再現しない設定

おやすみ風、切/入タイマー、明るさ控えめ設定

# お手入れのしかた

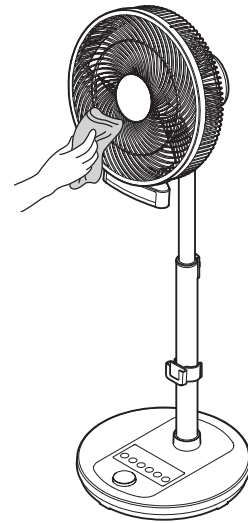


## 警告

- ACアダプターをコンセントから抜いてからお手入れしてください。
- お手入れにシンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性洗剤、漂白剤などを使用しないでください。変色、変形、変質、破損し、故障の原因になります。

## ■ 本体・ベース・センサー部

柔らかい布で、から拭きをしてください。汚れが落ちにくいときは、布に薄めた中性洗剤を含ませて、十分に絞ってから拭いてください。

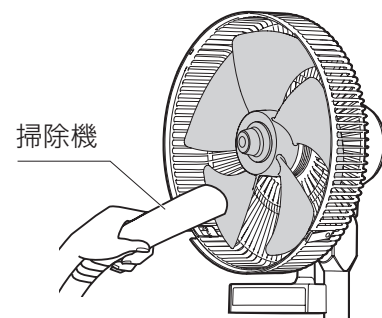


## ■ 前カバー・後カバー

### 1 前カバーを本体から取り外す(P10参照)

### 2 掃除機などでほこりを取りのぞく

掃除機でこまめに、ほこりを取りのぞいてください。ほこりがたまると、モーターの異常音や過熱の原因になります。



### 3 前カバーを本体に取り付ける

## ■ 収納

組み立てかた(P9、P10)と反対の手順で分解し、包装箱に収納して保管してください。

# 仕様

定格電圧 周波数	消費電力(W)		風量 (m <sup>3</sup> /min)	本体サイズ(mm)	質量(kg)
	最大	待機時			
AC100V 50Hz/60Hz	28	1.2	47	幅約350×奥行約345×高さ約830~1030	約4.2

● 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

# 長期使用製品について

長年ご使用になった場合、熱や湿気、ほこりなどの影響によって、内部部品が劣化し、発煙・発火のおそれがあります。ご使用中、つぎのような症状がみられた場合は、電源をOFFにし、コンセントからACアダプターを外して、ご購入の販売店またはアイリスコールにご相談ください。

- 運転切替スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回転するときに異常な音（摩擦音・接触音・打音等）がしたり、羽根がブシて振動する。
- 羽根の回転が遅かったり早かったり不規則。
- 電源コードが破損したり折れ曲がっている。
- 電源コードに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりする。
- モーター部分が異常に熱くなり、焦げくさいにおいがする。

## 異常があればご使用中止

すぐにコンセントからACアダプターを外して、お買い上げの販売店または本書に記載のアイリスコールにご相談ください。

## ■ 設計上の標準使用期間について

JIS基準に基づく標準的な使用条件の下で使用した場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。製品の無料修理保証期間とは異なります。

環境条件	電 圧	AC100V
	周 波 数	50/60Hz
	温 度	30℃
	湿 度	65%
	設 置	本書に基づく組立及び設置
負荷条件	本製品の最大定格での運転	
想定時間	運 転 時 間	8h/日
	運 転 回 数	5回/日
	運 転 日 数	110日/年
	パネル操作回数	550回/年

## ⚠ 注意

製品の故障や劣化は、様々な要因に影響されます。表記の標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常がみられた際には直ちにご使用をやめ、ご購入の販売店またはアイリスコールにご相談ください。

# 故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

## 状 態

## 考えられる原因

## 処 置

電源 切 / 入ボタンを押しても羽根が回転しない

- AC アダプターをコンセントにしっかり差し込んでいない。
- 電源プラグを本体接続部にしっかり差し込んでいない。
- ご家庭のヒューズ、ブレーカーが切れている。
- 羽根が逆に取り付けられている。
- チャイルドロックを設定している。

- AC アダプターをコンセントにしっかりと差し込んでください。
- 電源プラグを本体接続部にしっかりと接続してください。
- ご家庭の配電盤をご確認ください。
- 羽根を正しく取り付けてください。(P10 参照)
- チャイルドロックを解除してください。(P15 参照)

羽根がときどき止まる

- 風量が小さい状態でリズム風を設定している。

- 風量が小さい状態のリズム風は運転と停止を繰り返しているため、ときどき羽根が止まるがありますが、異常ではありません。

ボタン操作を受けつけない

- チャイルドロックを設定している。

- チャイルドロックを解除してください。(P15 参照)

# 故障かな?と思ったら(つづき)

状 態	考えられる原因	処 置
リモコンで動作しない(ときどき動作しない)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源 切/入ボタンを押していない。</li> <li>● 電池が消耗している。</li> <li>● 電池の入れかた(⊕⊖の方向)が間違っている。</li> <li>● 入タイマーが入っている。</li> <li>● チャイルドロックを設定している。</li> <li>● インバーター照明器具や電子瞬時点灯照明器具等、または直射日光等強い光が当たる場所で使用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源 切/入ボタンを押してください。</li> <li>● 電池を交換してください。</li> <li>● 電池を正しく入れ直してください。</li> <li>● もう一度電源 切/入ボタンを押して入タイマーを解除してください。(P13 参照)</li> <li>● チャイルドロックを解除してください。(P15 参照)</li> <li>● 向きや位置を変えてください。</li> </ul>
微風や首ふり運転中の音や風が気になる	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ファンモーターや首ふりモーターの回転音です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 異常ではありません。</li> </ul>
羽根は回転するが異常な音がする	<ul style="list-style-type: none"> <li>● リズム風を設定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● リズム風運転時、羽根が前後に動いたり、カタカタ音がすることがありますが、異常ではありません。</li> </ul>
羽根は回転するが運転中の音が異常に大きい	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スピンナーでしっかりと取り付けられていない。</li> <li>● カバーが当たっている。</li> <li>● 羽根の取り付けの向きが合っていない。</li> <li>● カバー類がしっかりと取り付けられていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● カバーと羽根を本体から取り外し、改めて取り付けてください。</li> <li>● 羽根をしっかりと取り付けてください。(P10 参照)</li> <li>● カバーをしっかりと取り付けてください。</li> </ul>
自動で運転が停止した	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 切タイマーを設定している。</li> <li>● 入タイマーを設定している。</li> <li>● 省エネを設定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 故障ではありません。</li> <li>● 切タイマーを設定すると、設定時間になると自動的に運転を停止します。</li> <li>● 入タイマーのみの設定をすると、自動的に運転が止まります。</li> <li>● 入タイマーで運転を開始した場合、約 4 時間で運転を停止します。</li> <li>● 省エネを設定した場合、人がいなくなると30分後に自動で運転を停止します。</li> </ul>
首ふりの向きが上下どちらかにかたよっている	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 風向調節をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 正面に直してください。正面を中心に調節できます。(P11 参照)</li> </ul>
首ふり運転時に動作音がする	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 首ふり運転時に「カタカタ」「コトコト」と音がすることがありますが、首ふり機構部特有の音で、異常ではありません。</li> </ul>	
操作部やその周辺があたたかい	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 内部の基板の発熱によるものです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 異常ではありません。</li> </ul>

## それでも解決できないときは

- お買い上げの販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。



## 警告

- ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

# 保証とアフターサービス

必ずお読みください。

## ■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。  
保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

## ■ 保証期間

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。  
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

## ■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理致します。

## ■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、5年間保有しています。  
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

# 人感首ふり扇風機（DCモーター式） LFDJ-301H 保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間中に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		年 月 日		保証期間 お買い上げ日より：1年間 ただし消耗品は除く	
お 客 様	ご芳名				
	ご住所 〒				
	電話( ) -				
※ 販 売 店	住所・店名				
	電話( ) -				

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

## 保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内におきましても、その他の保証は致しかねます。
- ご転居やご贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、弊社アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
  - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
  - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
  - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
  - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷
  - お買い上げ後の移動、輸送または什器備品などとの接触による故障及び損傷
  - 本書の提示がない場合
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号  
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

お問い合わせはお気軽にアイリスコールに  
アイリスコール 受付時間 9:00～17:00

0120-311-564